

市立公文書館には、明治22年(1889)年の市町村制施行以降、現在に至るまでの歴史的公文書を保存しています。常設展示では前・後期に分け、その歴史的公文書の一部を複製品(レプリカ)で紹介しています。

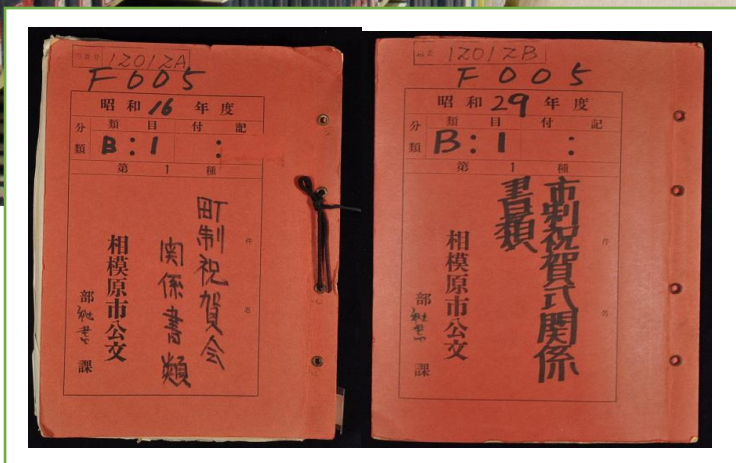


市立公文書館常設展示

歴史的公文書(旧町村文書)からわかること～相模原の70年～

前期展示では、昭和期をテーマに、「相模原町の誕生から市制施行へ」、「工場誘致から団地造成」、「基地返還」、「都市基盤整備」などの歴史的公文書を紹介しています。

原文書は、歴史的公文書利用請求書を提出いただければ、利用審査手続きなどにより一定の期間が必要となる場合がありますが、どなたでも閲覧できます。詳しくは、公文書館受付でお尋ねください。



相模原市立公文書館

所在地 相模原市緑区久保沢1-3-1 / 電話042(783)8053

展示期間 令和8年4月23日～ / 休館日 土・日曜日、祝日